

「迅速・丁寧」を心掛けて、
県庁の土台となる組織づくりに
取り組んでいます

行政経営課
組織定数グループ 主任主事

常盤 沙希 Tokiwa Saki

平成21年度採用



現在の担当業務は何ですか？

私の所属する組織定数グループでは、主に県庁の組織づくりを担う業務に携わっています。これは直接的に県民に関わるものではありませんが、行政サービスを効果的に提供する上で、重要な仕事です。これまでは商工労働部でUターン就職支援等に邁進しており、組織のあり方を意識したことはありませんでしたが、職員が担当業務に専念できる組織づくりが土台にあってはじめて、業務に集中できるのだということに気がきました。正確さや全体を見通す力が求められる業務ですが、責任感を持って取り組んでいます。



省庁派遣で学んだことは何ですか？

厚生労働省では、日中、省内であった会議などが夜の全国ニュースで放送されるなど、国を動かすダイナミズムを肌で感じました。一方で、県職員として身近な県民生活や企業活動に関わることができるやりがいに改めて気付かされました。公益に資するという志は同じですが、国と県それぞれの役割の違いを知ることができました。

県職員の魅力は何ですか？

様々な分野の仕事に携わることができることが魅力の一つだと思います。新しい分野を担当するときは、一から勉強することとなり、苦勞も伴いますが、新たなことを学び、色々な形で石川県の発展に関わることが出来ます。また、仕事を通じて様々な人との出会いも多く、多様な考え方に触れることで自分自身の成長にもつながります。

◆経歴	◆1日のスケジュール
H21年：入庁 産業政策課	8:20 登庁
H24年：厚生労働省派遣	8:30 新聞・メールチェック
H25年：労働企画課	9:00 報告資料の作成
H29年：行政経営課	11:00 上司への報告・相談
	12:00 同期と食堂へ
	13:00 課内打合せ
	14:00 打合せメモ作成
	15:00 関係課へ連絡・調整
	17:30 退庁

石川県の企業や産業の
競争力強化のための
仕事に取り組んでいます

産業政策課
競争力強化推進グループ 主任主事

寺西 洋毅 Teranishi Hiroki

平成17年度採用



現在の担当業務は何ですか？

石川県の産業の特徴の一つである特定の分野で高いシェアを有する企業（ニッチトップ企業）の育成や他社との差別化につながる企業活動（製品のブランディング促進や知的財産権の保護・活用）の支援など、石川県内の企業の競争力を高める取組みを行っています。企業が成長していくための支援が目に見える成果として現れるまでには、長い年月を要することもあります。しかし、このような仕事を通じて、石川県の産業の発展に寄与し、ひいては活力ある地域社会の構築に貢献することができればと思います。



省庁派遣で学んだことは何ですか？

省庁の仕事は、スピード感が求められることも多く、そのような環境の下でも、多くの関係者の同意を得ながら、丁寧に業務を進めていく必要性を感じました。また、派遣先の文部科学省には、地方自治体から多くの職員が外向しており、多様な考え方に触れることができ、視野が広がったことも有益でした。

今後の目標やチャレンジしたいことは何ですか？

県の仕事は多岐に渡り、定期的に異動も行われることから、仕事を円滑に進めるためには、新たな業務内容について、勉強していく必要があります。社会を取り巻く環境が複雑化し、県民のニーズも多様化する中、県職員がカバーすべき仕事の範囲も拡大していますが、こうした変化に対応することができるように、常にアンテナを高く張っていたいと思います。

◆経歴	◆1日のスケジュール
H17年：入庁 農林水産政策課	8:50 登庁
H19年：経営対策課	9:00 新聞・メールチェック
H20年：文部科学省派遣	9:30 関係者打合せ
H22年：産業政策課	10:30 資料作成
H26年：農業政策課	12:00 昼食
H29年：産業政策課	13:30 外出（企業訪問）
	15:30 上司への報告・相談
	16:00 資料作成
	18:00 退庁